

お茶の水地理学会活動報告 (2013年度)

2013年度のお茶の水地理学会の活動は、下記の通りです。

1. 4月25日(木) 会報『harmonie』63号発行, 発送
2. 5月13日(木) 代表幹事会, 参加者6名
3. 6月1日(土) 学年幹事会, 参加者14名
4. 総会, 参加者20名; 講演会, 参加者36名

第1部

* 卒論優秀賞報告 谷口 博香 会員 (61回生) 『『外国につながる』子どもにとっての“Place” - 東京都板橋区の多文化共生政策と学習支援活動におけるフィールドワークから』

* 博士論文報告 三原 昌巳 会員

「地域医療システムにおける予防医療機器の活用とその課題 - 福島県西会津町と郡山市を事例にして -」

* 博士論文報告 謝 陽 会員

「中国との関係性の構築を通じた木曾漆器産地の形成に関する歴史地理的研究」

第2部

* 岩崎雅子会員 (日本経済新聞社 51回生)

「何でも挑戦してみよう～新聞社勤務を通じて感じたこと」

1980年生まれ, 埼玉県育ち. 本学地理学コース2003年卒業. 在籍時に就職活動を50社以上に書類を提出するも全滅. その後修士課程に進学. 04～05年ロンドン大学東洋アフリカ研究所 (SOAS) 交換留学. 07年本学大学院開発・ジェンダー論コース修了. 日本経済新聞社入社. 編集局商品部で青果物や非鉄金属の取材・執筆を経て, 現在記事審査部に在籍. 日々経済・政治ニュースの校閲業務に従事するかたわら, 日経電子版で

言葉に関するコラムを執筆する. プライベートでは1児の母.

懇親会, 参加者18名

5. 10月12日(土)・13日(日) 第7回 お茶の水地理学会&明日香※ 合同エクスカージョン
「東京の温故知新 III 大正から平成へ: 墨東とスカイツリー界隈を歩く」

* 10月12日(土) 午後 リニューアルした東京駅周辺散策と日本橋発着クルーズ (案内者: 滝沢由美子会長)
参加者39名 (当学会20, 明日香19)

懇親会 参加者34名 (当学会17, 明日香17)

* 10月13日(日) 10～15時 東京スカイツリー・向島巡検 (案内者: 熊谷圭知教授)

参加者44名 (当学会27, 明日香17)

※明日香とは, 奈良女子大学地理学科卒業生同窓会です.

6. 10月22日(火) 学会誌『お茶の水地理』52号, 会報『harmonie』64号 発行発送

7. 12月7日(土)

学年幹事会 参加者20名

講演会 講師・耳塚寛明教授 (本学理事・副学長) 「教育格差を考える」

講演はお茶の水学術事業会との共催. 会員の他に, 大学HPより応募の学生, 事業会会員, 桜蔭会会員, 毎日新聞社, 東京新聞社, 文京区区報など85名の参加者が集まった. 講演要旨は本誌掲載.

懇親会 参加者 19名

(お茶の水地理学会事務局 須野原智恵子)